

# 映画「うまれる」えどがわ上映会

## ～ 一日限りの自主上映会開催 ～

### ◆映画「うまれる」上映会 & トークショー

上映日時：平成24年7月22日(日) ママさんタイム10:00～12:30 (開場 9:40)

一般上映 13:30～16:00 (開場13:10)

◆上映場所：タワーホール船堀(5F小ホール) 東京都江戸川区船堀4-1-1

◆アクセス：都営新宿線 船堀駅北口(正面) 徒歩1分

◆チケット代金：前売券1,300円・当日券1,500円・高校生以下共通(前・当日券共通) 1,000円

\*3歳以下のお膝の上で一緒にご覧頂く小さなお子様の入場料金は無料になります。

【\* 前売券申込先：<http://ail418.blog97.fc2.com/>】

### ◆主催,共催,協賛・お問合せ先

【主催】映画「うまれる」えどがわ上映実行委員会 【共催】NPO法人 子宮頸がんを考える市民の会

問合せ先：✉ [umareru722@yahoo.co.jp](mailto:umareru722@yahoo.co.jp)

\* ホームページ：<http://ail418.blog97.fc2.com/>

☎ 090-3963-7924 望月

### 【協賛】(順不同)

有限会社オフィストレイン (船堀 こどもトレイン 保育園)・NPO法人 不育症友の会 (通称:ハートビートくらぶ)

すずきクリニック (小松川 産婦人科・内科・皮膚科)

### ◆「ママさんタイム」とは?

【赤ちゃんの泣き声はBGM!】をコンセプトに、3歳以下の小さなお子さまと一緒に観られる上映時間です。  
コンセプトご理解の上、一般の方もご入場できます!

映画『うまれる』は、「子どもは親を選んで生まれてくる」という胎内記憶をモチーフに、命を見つめる4組の夫婦の物語を通して、【自分たちが生まれてきた意味や家族の絆、命の大切さ、人との繋がり、そして“生きる”ことを考える、ドキュメンタリー映画】です。

妊娠・出産・育児、流産・死産、不妊、障害など『うまれる』ということ幅広く捉える事で、親子関係やパートナーシップ、男性の役割、そして『生きる』という事を考える・感じる内容になっております。

※当日の混雑を避けるため事前振込みをいただき、受付完了メールを送付する形式になります。

お手数をお掛け致しますが、何卒ご協力をお願い致します。

※完売が予想されます。早めのお申し込みをお勧め致します。

※当日席を確保しておりません。完売時にはご覧頂けません。

その際はご了承下さい。

詳しくはこちら⇒



平成24年初夏吉日

発行責任者:

映画「うまれる」えどがわ上映実行委員会

委員長 望月 信宏



# 映画「うまれる」えどがわ上映会 & トークショー

## ◆映画「うまれる」上映会 & トークショー スケジュール 総合MC: 元日テレアナウンサー 山本 舞衣子 さん

### 【ママさんタイム上映】

10:00～ 開催の挨拶  
10:10～ 上映開始・・・(104分(1時間44分))  
11:55～5分間の休憩  
12:00～トークショー開始  
12:30 トークショー終了

### 【一般上映】

13:30～開催の挨拶  
13:40～上映開始・・・(104分(1時間44分))  
15:25～5分間の休憩  
15:30～トークショー開始  
16:00 トークショー終了

### ◆「ママさんタイム」とは？

【赤ちゃんの泣き声はBGM！】をコンセプトに、3歳以下の小さなお子さまと一緒に観られる上映時間です。コンセプトご理解の上、一般の方もご入場できます！

## ◆トークショー ゲスト のご紹介◆



### 大河原 まさこ 様 (参議院議員)

数々の公的なご活動(育児・保育・ユネスコ・食・障がい者支援)とご自身の母としての出産・子育て経験と国会議員としての育児とそれに関して悩まれた事柄、実弟が白血病で早くに亡くなり家族の命の大切さも経験している。国会議員・一人の女性・母親という広い視点から見たこれまでの経験と“これから“は大変参考になります。



### 鈴木 國興 様 (すずきクリニック医学博士院長・産婦人科医師)

全国で初めて、**ベアクラス**を導入し、男性の正しい出産参加推奨を広めた第一人者である。昨今の東京都における地域医療センター・総合周産期母子医療センターの問題にいち早く警笛を鳴らし、適切な改善システムを作り出し東京都が導入した。また、思春期～妊娠・出産～更年期までを非常に分かりやすく、優しい言葉で説明してくれる。豊富な実績と話しやすいその人柄は男女を問わず多くの人々・患者・妊婦の支持を受けています。



### 山本 舞衣子 様 (元日テレアナ・現フリーアナ・医療番組司会多数)

日本テレビ時代は、大学時代に取得した看護師資格を活かし、多くの医療番組の司会を経験。自らも初期の子宮頸がんを経験し結婚されている。現在、子宮頸がん予防活動のLOVE49プロジェクト呼びかけ賛同人としても活動している。今回、総合MCとして自らの様々な経験と考えも織り交ぜながら、ゲストの方々と有意義なディスカッションは大変参考になります。



### 高山 須実子 様 (子宮頸がんを考える市民の会副理事長) \* 第一部のみ

普段は千葉県内の検診施設で、細胞検査士として活躍している。併せて子宮頸がん予防活動をしている。独自の観点や明快な切り口からの啓発活動とセミナー活動の実績も多い。併せて、男の子3人の母親でもある。医療の現場と子宮頸がん防止、啓蒙に関すること・母親・女性という観点からのお話は大変参考になります。



### 渡部 亨宏 様 (子宮頸がんを考える市民の会事務局長) \* 第二部のみ

普段は、子宮頸がんを考える市民の会事務局長として活躍している。子宮頸がん予防活動を推進する一方、HIV予防・啓発活動も積極的に行っており、幅広い観点からのお話は大変参考になります。また、様々な活動を通して得た知識と経験を男性目線からお話し頂きます。